

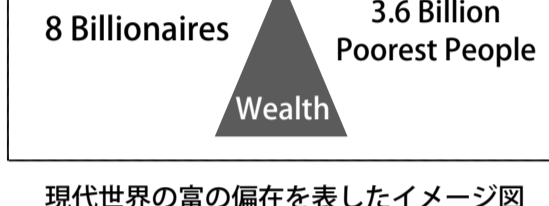
# 会社は「社会の公器」 全ての社中に適正な富の分配を

**公益資本主義とは何か**

私は、株主と経営者だけが豊かになるのではなく、事業にかかわるすべての人たちが報われるような世の中を作りたいと考えています。会社は社員や顧客、仕入先、株主など会社を成功に導いてくれるすべてのメンバー、「社中」のお陰で成り立っています。だから、この全ての社中に対して、適正に富を分配していくべきだと思います。私に提唱する「公益資本主義」では、会社は株主のものではなく「社会の公器」であるとして、企業が持続的な成長を支えるために、長期的な投資を行い、リスクを取って新事業にチャレンジすることで、イノベーションが起きます。企業は長期に亘って存続し、社会に貢献し続けることができます。

**英米型株主資本主義の警告**

株主にたくさん利益を還元する会社こそ素晴らしいという、英米型で生まれた風潮は、近年異常な事態を引き起こしています。会社が生き残るために、利益を最大化しようとすると、例えれば同じ100億円のリターンを得るのでも、10年ではなく5年、3年で得ようとして、どんどん目標が短期化していき、さらにこれが進むと、富の偏在や格差の拡大が起きます。イノベーションが起きなくなると、1540億円も利益に対して1540億円も株主に還元してしまいます。タイムリーに1000億円の利益に対して2000億円以上の社債を発行し、全て株主還元に使ってしまったという事例があります。



現代世界の富の偏在を表したイメージ図

**富の差がもたらす社会不安**

2017年のダボス会議にて、世界で最も豊かな10億人の資産は、世界で最も貧しい10億人の資産の36倍であることが明らかになった。富の差が拡大し、中間層が消失し、貧富の差が拡大し続けている。最終的には内戦が起きます。

## 豊かな中間層を増やす 世界が憧れる企業統治を日本から

**新しい企業価値の「ROIC」**

企業価値を測る新たな世界基準を作ろうと、従来の株主資本主義における「ROE（Return on Equity）」つまり株主の持分に対するリターンを大きくしていくという考え方を最初から、新分野の研究開発の立場から、企業統治の短期主義の弊害を取り除くとともに、

**アフリカの栄養不良を改善**

アフリカのザンビアでは栄養不良の子供が非常に多い。公益資本主義に基づき、豊かな中間層を増やすための栄養改善事業を行っています。

**公益重視の原点**

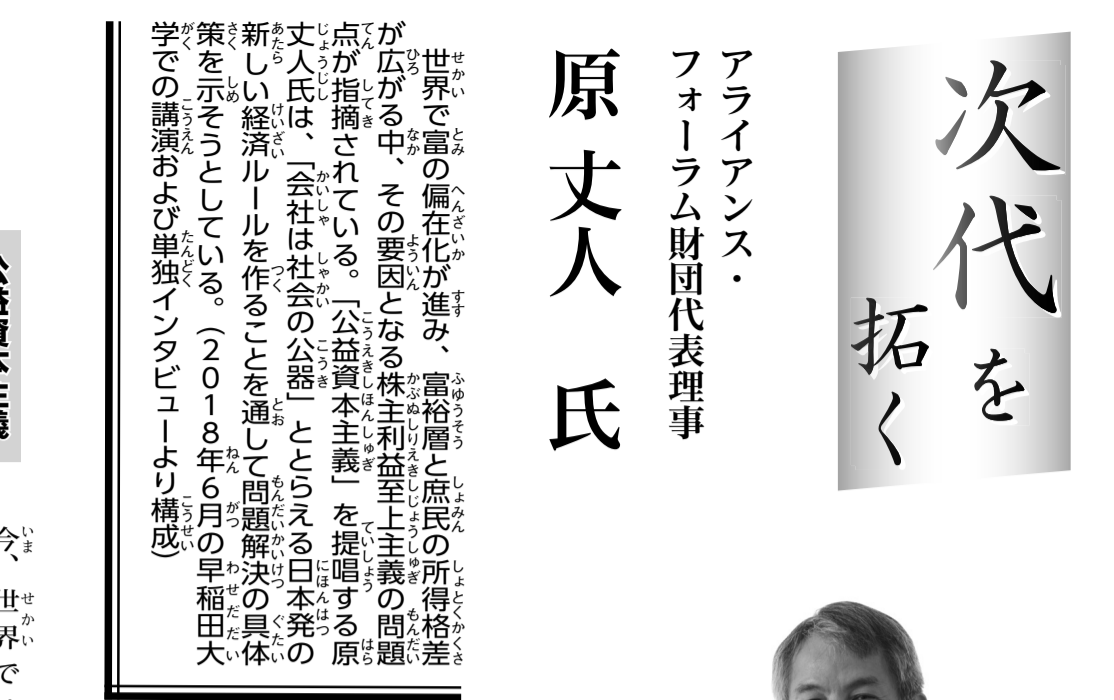
公益資本主義の原点は、株主だけではなく、社員や顧客、仕入先、株主など会社を成功に導いてくれるすべてのメンバー、「社中」のお陰で成り立っています。

**アジアの優秀な孤児養育育成**

孤児院や養育院で育った優秀な子供たちを、社会に貢献できる人材として育てようという取り組みがあります。

**アフリカの栄養不良を改善**

ザンビアにおけるスピリナ栄養教育教材開発プロジェクトで慢性栄養不良の子とそうでない子の脳の違いを見ている生徒たち。



**次代を拓く**

原丈人氏

アライアンス・フォーラム財団代表理事

**世界で富の偏在が進み、富裕層と庶民の所得格差が広がる中、その要因となる株主利益至上主義の問題が指摘されている。「公益資本主義」を提唱する原丈人氏は、「会社は社会の公器」として、日本発の新しい経済ルールを作ることを通して問題解決の具体策を示そうとしている。(2018年6月の早稲田大学での講演および単独インタビューより構成)**

**はら・じょうじ**

1952年大阪生まれ。デフタ・パートナーズグループ会長、内閣府参事(現職)。慶応義塾大学法学部卒業後、考古学を志しエルサルバドルに渡る。その後研究資金を得るため渡米してビジネスを学び、米国のファイバーディスプレイ製造会社を起業して成功。情報通信分野のベンチャー企業への出資・経営等に携わり、シリコンバレーを代表するベンチャーキャピタリストとなる。現在、国連経済社会理事会の特別協議資格を持つアライアンス・フォーラム財団代表理事。

このように短期利益の追求が進むにつれて、実体経済の価値と乖離してパブルが起き、バブル崩壊の過程で少数の勝者がほとんどの利益を独占してしまい、超富層がますます富象が起きます。

このように短期利益の追求が進むにつれて、実体経済の価値と乖離してパブルが起き、バブル崩壊の過程で少数の勝者がほとんどの利益を独占してしまい、超富層がますます富象が起きます。

このように短期利益の追求が進むにつれて、実体経済の価値と乖離してパブルが起き、バブル崩壊の過程で少数の勝者がほとんどの利益を独占してしまい、超富層がますます富象が起きます。

このように短期利益の追求が進むにつれて、実体経済の価値と乖離してパブルが起き、バブル崩壊の過程で少数の勝者がほとんどの利益を独占してしまい、超富層がますます富象が起きます。



女性グループによるスピリナの小規模生産

このように短期利益の追求が進むにつれて、実体経済の価値と乖離してパブルが起き、バブル崩壊の過程で少数の勝者がほとんどの利益を独占してしまい、超富層がますます富象が起きます。

このように短期利益の追求が進むにつれて、実体経済の価値と乖離してパブルが起き、バブル崩壊の過程で少数の勝者がほとんどの利益を独占してしまい、超富層がますます富象が起きます。

このように短期利益の追求が進むにつれて、実体経済の価値と乖離してパブルが起き、バブル崩壊の過程で少数の勝者がほとんどの利益を独占してしまい、超富層がますます富象が起きます。